



後援会 だより Vol.9

【安心できるまちづくり活動報告】
桶川市議会議員 山中 敏正
連絡所 ☎ 048-787-3796



令和 3年 1月発行



スマートフォンのカメラでアクセス!

<https://www.yamana-toshimasa.com/>

市議会について、桶川市HPから本会議のライブ中継をご覧ください。

桶川市議会スマート中継

検索

船橋市北部清掃工場への視察報告

令和2年10月28日(水)

10月28日(水)、千葉県船橋市にある北部清掃工場へ視察に伺いました。船橋市は人口64万人の中核市です。現在、南部・北部清掃工場と2箇所のごみ処理施設があり、南部の施設は交通事情により委託業者による夜間の収集運搬をおこない、北部の施設では市の職員による日中収集を行っています。今回伺った北部清掃工場は、老朽化が進んだ稼働後30年以上経過した旧清掃工場を取壊し、平成29年4月から新清掃工場で稼働を始めた施設です。

【当日お聞きした内容と施設の概要等、質問形式にてご紹介致します。】

Q. 立上げから稼働までの期間と施工費用について

(高効率ごみ発電施設)

- A. 平成19年度 施設整備基本計画策定
- 平成19～22年度 環境影響評価調査
- 平成20年度 PFI導入可能性調査
- 平成23～24年度 事業者選定業務
- 設計・建設期間 平成25年3月～平成31年9月30日
(施設竣工 平成29年3月31日)
- 設計・建設費 127.3億円(旧施設解体費 10.7億円)
- 11年の歳月を経て、平成29年4月より稼働しています。

Q. 年間にかかる費用について(人件費、運営管理費等)

- A. 高効率ごみ発電施設及び粗大ごみ処理施設
- 総額 : 424,226,158円 (令和元年度実績)
- 固定費: 222,411,511円
- 補修費: 101,300,000円
- 変動費: 100,514,647円

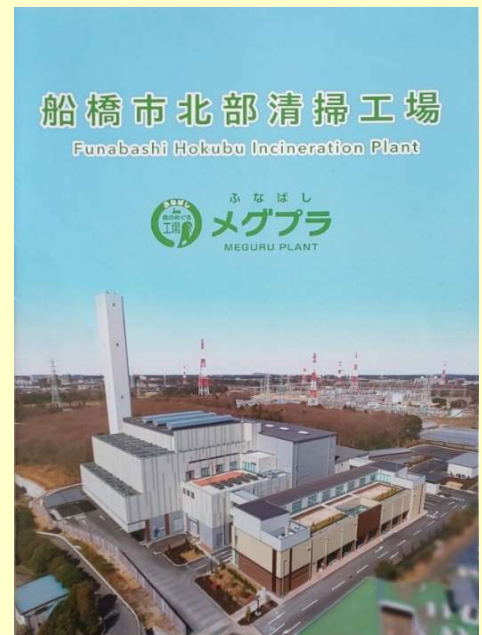


Q. 運営形態について

- A. DBO方式による15年間の運営・維持管理業務委託
(市職員は施設に非常駐)

Q. 焼却場の耐久年数について

- A. 発注仕様書である要求水準所の作成時は「市は本件施設を30年間にわたって使用する予定であり、事業者は30年間の使用を前提として各業務を行うこととする。」との想定で記載している。



■エネルギーの有効利用

廃棄物の処理に伴い発生する熱エネルギーは、余熱利用施設への熱供給のほか、発電にも利用し、施設内の電力をまかなうとともに余剰分については電力会社に売却しています。

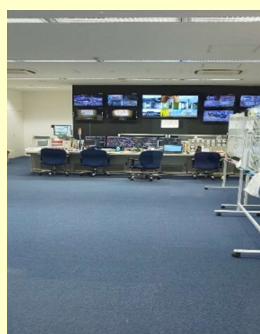
◆編集後記

このように、30年後の建替えも視野に入れて旧清掃工場の跡地をグラウンドとして使用し、焼却して発生する熱エネルギーは蒸気タービンの発電設備から工場内の電力利用と隣接されている「ふなばしメグスパ」の温浴施設へ供給し、余剰電力は売電を行っています。近隣住民への対策もしっかりと取られていて、ごみの臭いがプラットホームから出ないようにエアカーテンによる周囲に臭いが漏れない仕組みとなっていました。また、近隣市である白井市民代表との運営協議会を年4回開催し、運営状況の報告を行っていますとの事でした。今回の視察においては、船橋市職員の皆さまには大変貴重なお話を伺うことができ、これからの桶川市が進むごみ処理への取組に生かしていく上で、とても参考となりました。

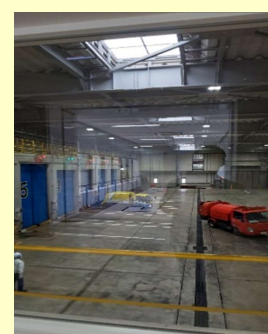
【清掃工場の余熱を利用した施設】

【中央制御室】

【プラットフォーム】



・作
が施
こ設
ち内の
ら機
で器
行わ
のれ
監
視
い
ま操



すれア
ないカ
ープラ
のット
仕組
みに
よら
うフ
臭い
は、
いが
ま漏
工

第5回わんぱく少年野球大会

近隣市町村から12チームが参加し、4つのブロックに分けリーグ戦で勝ち抜いた4チームが本日、決勝トーナメントを戦いました。

本日は、桶川ロータリークラブ主催の～未来ある子供達を育む～第5回わんぱく少年野球大会に伺いました。快晴の中、城山公園で決勝トーナメントが行われました。こちらの大会は、4年生以下を対象としたもので、学年により体力的な差はありますが、試合中監督やコーチの指示に耳を傾け、集中した全力プレーに感動いたしました。勝つことは重要ですが、子供達が自分で考え行動することに意味があり、失敗したことがこれからの人生にいかされるものと考えます。主催者の方々をはじめ、指導者の皆様には日頃からの取組に感謝申し上げます。



桶川市立小中学校校長会との意見交換会

11月10日(火)に建設文教常任委員会の委員として、市内小中学校校長会から4名出席のもと、意見交換会をおこないました。今回のテーマは「コロナ禍における学校運営について」、学校が3月から3か月間休校となった期間中の対応と、学校が再開した後の中学校・小学校の現状と課題に対する対応についてお話を伺いました。2時間と限られた時間ではありましたが、学校間の情報共有と問題に対する対応がコロナ禍においてもしっかりとされていると感じました。

【当日、お聞きした内容の一部をご紹介します。】

○中学校における対応

- Q. 学校が再開した中での不登校について、友人関係や学業について多くの相談件数があるとお聞きしております。相談された内容についての対応と、生徒の今の現状についてお聞かせください。
- A. 本校では不登校が複数名各学年います。原因というのは様々であり、さわやか相談室を利用する生徒も多数おります。なかなか不登校解消は難しい部分がありますが、粘り強く相談員、担任、スクールカウンセラー等が連携しながら取り組んでいるところです。中には、全く不登校で学校に来なかった子が、別室登校で来れるようになった事例もあります。別室登校のときには、教職員をつけて、そこで学習の補修をおこなっています。

○小学校における対応

- Q. 感染症を正しく理解させるための指導、コロナウイルス感染に対するの偏見やいじめ等への配慮や注意点について、どのようにされていますか。
- A. 本校の場合は再開に合わせて5つの約束というのを学校の中に決めまして、それを各教室に掲示をし、再開後2週間で徹底指導期間という形で設定をし、指導を行いました。一番大事なと思うのですけれども、いじめを防止するために、嫌がることを絶対しない。人権的な配慮の下にこの約束を加えております。こちらについては、再開後早い段階で、私のほうから放送で全校の児童にお話をさせていただきました。

【校長会からの要望として】 来年度当初始まるに当たって、補助員さんの勤務日数について、確保していただけるとありがたいです。また、小学校の方で、スマイル相談員さんを昨年度から配置をいただいています。今回コロナ禍の中でもスマイル相談員さんの機能が、本当に役立っています。不登校傾向の子どもたちのサポートもあるので、人的な配置、それから人的な予算面について継続維持をしていただきたいというのが要望でございます。

令和2年12月 定例会の一般質問より

今回の一般質問は、3つの項目についておこないました。一部抜粋をしてお知らせします。

1.不登校生徒への対応について

Q. 楽しい学校づくり、魅力のある学校づくりへの取組、不登校生徒をなくすための取組の考えについて伺います。

A. 不登校の未然防止にもなる楽しく魅力のある学校とは、1つ目に、子供たちが安心して安全に過ごせる場所であること、2つ目に、分かる授業と潤いのある学校行事を通して、一人ひとりが自己肯定感を味わうことができること、3つ目に、仲間と良好な人間関係が築けることと考えております。この3つの点を大切に、児童生徒にとって面倒見のよい学校づくりに教育委員会として支援していきます。

Q. 来年度、教育指導補助員の勤務日数と、各小学校におけるスマイル相談員の継続維持はされるのか伺います。

A. 補助員の配置の工夫や中学校のさわやか相談員、教育センターとの連携を図りながら支援してまいります。

◆ 今後も、生徒それぞれに目が行き届く授業が受けられる環境づくりに取り組んで参ります。

2.桶川市における農地の現状と、今後の取組について

Q. 農地を営んでいる方の年齢について伺います。

A. 60歳以上の就業者が8割を超えており、高齢化している現状です。

■桶川市の年齢別農業就業人口(販売農家)

	15～59歳	60～74歳	75歳以上	年齢別計
男	40人	101人	84人	225人
女	35人	101人	75人	221人
男女計	75人	202人	159人	436人
割合	17.20%	46.30%	36.50%	100%

2015年 農林業センサス

Q. 荒廃農地にしない市の対策について伺います。

A. 各地域で農地中間管理事業の活用を進めていきます。

◆ 桶川市の荒廃農地は、平成29年度に減少したものの、令和元年度には38haと増加傾向にあります。地区別では、川田谷地区と小針領家地区が多くなっています。今後、耕作放棄地を含め農地を有効活用し、社会的な問題を解決していかなければなりません。

3.高齢者の買い物支援サービスへの取組について

Q. 買物が困難な方を支援するサービスについて伺います。

A. 店への交通手段を提供するサービスとして、高齢者で要支援1・2の認定を受けた方又は、市が一定の生活機能の低下を認めた方に対し、訪問型サービスD(助け合いサービス)がございます。この制度は、通院・買い物などの移動支援ができるサービスを住民主体の団体が提供するものです。

